

2018年2月14日

法医学にて、過去にヘリウムガスの検査を受けられた方のご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当大学では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の業務で得られる検査結果などの情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年12月22日制定、平成29年2月28日一部改訂。文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] ヘリウムガス検出に最適な法医学的試料の検討

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学
教授 木下博之

[研究の目的] 法医学での検査の中には、確定診断のためにヘリウムガスの検出を必要とする場合がありますが、ヘリウムガスは水に溶けにくく、かつ拡散が早いいため、血液からの検出が容易ではありません。そのため、どのような試料が検査に適しているかまだ十分に分かっていないので、検査に有用な試料について調査することで、鑑定の向上に役立てます。

[研究の方法]

○対象となる方

2015年1月から2017年12月までに香川大学医学部法医学でヘリウムガスの検査を受けた方。

○利用する検体・診療情報

診療情報：ヘリウムガス検査結果、試料採取までの時間、検査実施までの時間、試料の保管状態等

[外部からの検体・診療情報の提供]

利用する情報等は、受託事業として検査依頼されており、個人が特定できない状態で郵送または電子システムを使用して、下記の研究組織より提供されています。

千葉大学大学院	法医学教室	教授	岩瀬博太郎
東京大学大学院	法医学・医事法学	教授	岩瀬博太郎(併任)
東京慈恵会医科大学	法医学講座	教授	岩楯公晴
東海大学医学部	法医学	教授	大沢資樹
杏林大学医学部	法医学教室	教授	北村 修

[研究組織]

香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学 木下博之

[研究代表者]

香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学 木下博之

この研究について、研究計画や関係する資料、情報をお知りになりたい場合は、他の対象者の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する対象者の個人情報に関しては、お名前、住所など、対象者の個人を特定できる情報は

削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も対象者を特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

研究責任者 木下博之

香川大学医学部 人間社会環境医学講座 法医学

〒761-0793 香川県木田郡三木町池戸 1750-1

TEL: 087-898-5111 内線 2542

FAX: 087-891-2141